

●意識をすこし変えることで日常空間を多彩に演出しましょう

LIFE STYLE ADVICE

玄関の演出と春を楽しむコーディネートアイデア



矢代 恵(やしろめぐみ)
一級建築士 インテリアコーディネーター
神戸松蔭女子学院短期大学非常勤講師
＜受賞＞
インテリアコーディネーションコンテスト「W3番街」で通商産業大臣賞(1998年)
＜社会活動＞
都市居住推進研究会メンバー
アロード景観デザイン委員
＜趣味＞
茶道(表千家)・華道(池坊)・乗物・旅行

暖かい春が、すぐそこまで来ています。そこで今回は、春を意識したインテリアや普段はなかなか手が回らない、玄関の演出について考えてみました。

Q1 玄関の演出についてのポイントをお教えください。

A1 玄関はお客様をお迎えするその家の顔になる大切な場所です。玄関の扉を開けた瞬間、その家の雰囲気や住む人の個性が伝わってくるものです。

玄関ホールにゆとりがあれば、アクセント家具や季節に応じた花でコーディネートするのを楽しめます(玄関演出A、B参照)。扉を開けた時の視線の位置に絵を飾り、ヒラチャイライトでライトアップしたり、間接照明で雰囲気をだしたりするのも印象的な良い方法です。

玄関スペースが狭いときは、壁の二面にカメラを張ると、錯視効果で奥行きが深く感じられます。お香やアロマエッセンス、ポプリなどの香りで演出し、人をお迎えするのいい方法です。

Q5 春の引越シーズン前に、家具や照明選びのポイントをお教えください。

A5 インテリア雑誌やショールームで家具や照明を見られることも多いと思います。しかし自分の家の家具や照明を選ぶとき、ショールームでそれが素敵だからと思ってしまうと買ってしまつて失敗することがよくあります。そこで、購入の前には、自分の住まいる空間の大きさに合うのか、実際の寸法を測り確かめてみてください。そこで推定に立つのがインテリアボード。全体のイメージに合っているのか、雑誌などから切り抜いた写真、今ある家具の写真などを貼ってインテリアボードを作ると、どんなインテリアにしたのかよくわかります。こうして色やデザイン、大きさをチェックしてから、お気に入りのひとつを選んでいくと自然と個性あるインテリアが作られていくでしょう。

Q4 窓や照明の演出ポイントをお教えください。

A4 インテリアは季節によって変わるものです。また日のなかでも朝、昼、夜と時間によってその見え方が大きく変わります。室内と外へ差した内と外が一体的な雰囲気になるよう工夫すると、より広く快適な空間になります。例えばベランダに木製デッキを敷き詰め、リビングと床続きに見せたり、部屋の内にも外にも観葉植物を置いて緑のつながりで結ぶなど、そのとき陽光はそれを強める大切な架け橋にもなり

ます。
窓辺はレースのカテンで柔



●柔らかな光のカーテン

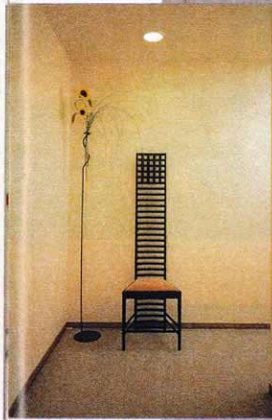
●縦型パーチカルブラインド

らかな光を演出したり、縦型レースワークのパーチカルブラインドで部屋の奥まで光を取り込んでみましょう。
夜は、時間や雰囲気に応じて照明方法を変えてみてください。この照明で部屋全体を照らすのではなく、テーブルランプ、フロアランプなども併用し光の鳥を作ってみてください。光の位置や色で雰囲気は随分変わります。

ダイニングペンダントも天井近くの高い位置ではなく、テーブルから60〜70cm位の所まで下げ、テーブルを集約的に照らすようにすると、料理も印象的になります。照明では、全体をまんべんなく明るくするのはなく、明るさと暗さを楽しむ、明暗のコントラストをいかに作るかが大切なポイントです。



●玄関演出A



●玄関演出B

Q2 玄関収納はどう工夫したらいいでしょうか。

A2 玄関収納の下部や上部に、観葉植物やインテリア小物をディスプレイしてライトアップすると、収納力もあり雰囲気もよい収納になり、二石二鳥です。

コート掛けがある玄関収納の場合、奥行きが比較的深いので、奥に別の季節の靴箱を収納したり、スライド式可動棚板で取り出しやす工夫して活用してください。スリキリしたイメージにまとめるには、壁面収納が効果的です。全面を扉にする場合や扉に飾り棚をつくる場合など、収納性と演出の両方から検討してみてください。

Q3 春らしいダイニングの演出をお教えください。



●木製デッキで外と内の一休感を演出

A3 窓から射す陽光は柔らかく、通り抜ける風が心地よい季節。そんな春には、いつものダイニングも春色に塗り替えられては如何でしょうか？

簡単に雰囲気を変えるには、テーブルクロスを工夫するの二つの方法です。白色やクリーム色、若草色、さくら色といったパステルトーンのクロスでテーブルを覆うように全体にかけるか、部屋全体が急に明るく変わります。ダークトーンのダイニングテーブルの場合、特に雰囲気が変わります。クロスのかけ方や色の組み合わせでも、気軽に変化を楽しめます。

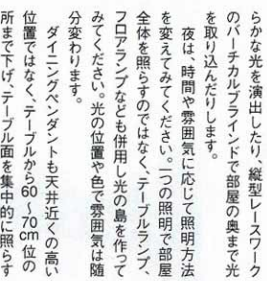
テーブルのセンターに春の花が輪あるだけでも、イメージは変わるものです。絵を春らしく掛けかえたり、照明をかえたりするのもいいですね。



●春らしいテーブルコーディネート



春らしいテーブルコーディネート



●インテリアボード